

## 警 察 署 協 議 会 会 議 録

田川警察署協議会

|  |  |   |
|--|--|---|
| 開催年月日時   | 令和2年11月12日 午後2時00分 から<br>令和2年11月12日 午後3時00分 まで |   |
| 開催場所   | 田川警察署3階会議室                                     |   |
| 出席者  | 警察署協議会   | 会長以下9名  |
|  | 警察署  | 署長、副署長、地域管理官、刑事管理官、<br>総務課長、生活安全課長、交通課長、<br>刑事第二課長、警備課長 |
| 議 事 概 要  |  |   |
| <p><b>【会長挨拶（要旨）】</b></p> <p>田川警察署の皆様には平素から田川地区の治安維持のために御尽力いただき感謝している。</p> <p>委員の皆様には、それぞれの視点や立場から忌憚のない意見を申し出てください、本協議会が田川警察署の業務運営の一助になればと考えている。</p> <p><b>【署長挨拶（要旨）】</b></p> <p>日頃から警察への御理解と御協力に大変感謝している。</p> <p>田川警察署が現在取り組んでいる事項について2点説明させていただく。</p> <p>1点目は、「オール田川安全・安心プロジェクト」である。</p> <p>これは、「被害者支援」「暴力団の排除」「防犯活動」を3つの柱として、田川警察署と自治体とが協力して安全で安心な田川の実現を目指していくもので、12月に管内8自治体と協定を締結し、その上で具体的な施策を進めていく予定である。</p> <p>2点目は、「命を守るっ隊」の活動である。</p> <p>これは、昨年9月に田川警察署と田川地区の交通関係8団体により結成したもので、警察と関係団体が連携してより効果的な街頭活動や啓発活動を推進することで、交通死亡事故ゼロを目指すものである。</p> <p>本協議会は地域住民の御意見・御要望を警察行政に反映させていくためのものであるので、委員の皆様方の忌憚のない意見を頂戴したい。</p> |  |   |

議 事 概 要

【報告事項等】

- 1 少年のネット非行及びネット犯罪被害防止について（生活安全課長）
  - (1) SNS等に起因する少年の非行や犯罪被害の現状について
  - (2) 管内における発生・検挙状況について
  - (3) 被害防止対策について
  - (4) 「生徒とネット非行及び犯罪被害防止啓発DVDマニュアル」の紹介
- 2 暴力団情勢について（刑事第二課長）
  - (1) 全国・県内・管内の暴力団情勢について
  - (2) 公共工事からの暴力団排除（暴排スキーム）の推進について
  - (3) 「田川警察署暴力団対策本部」の看板の設置について

【質疑応答】

- 委員から「信号機のない横断歩道で、歩行者がいても停止しない車両が多い。どうしたものだろうか。」旨の質疑があり、署長から「とても危険な現状であり、警察としても重点的に取締りを行っているところである。11月から年末に向け「60日作戦」と銘打って、横断歩道での違反を含め、交通指導取締りを更に強化しているところであるので御協力をお願いします。」旨の回答があった。
- 委員から「昨日、田川で発生した飲酒運転事故のニュースを見たが、やはり飲酒運転は多いのか。」旨の質疑があり、署長から「管内の飲酒運転の検挙件数は県下で最多となっている。これは、それだけ取締りをやっているとも言えるが、それ以上に飲酒運転をする者が多いということである。警察としては、飲酒運転の徹底した取締りと併せ、飲酒運転をさせないための広報啓発活動も推進し、飲酒運転の撲滅を目指したいと考えている。」旨の回答があった。
- 委員から「長年、学校付近で通学する子供たちの見守り活動を行っていたが、子供を送迎する車両の交通マナーが悪く非常に危険に感じていた。しかし、ここ最近は添田交番員が登下校時間帯によくパトロールをしていただくようになって、交通マナーが著しく改善された。それ以外にも、添田交番員は子供たちに大変気さくに対応されたり、ちょっとした要望等にも快く対応してくれるなど、大変感謝している。」旨の意見があり、署長から「通勤・通学時間帯の交通事故の発生は多い傾向にあることから、同時間帯の警戒を強化している。他にも危険な箇所等の把握があれば、警戒を強化するのでぜひ教えていただきたい。」旨の回答があった。

議 事 概 要

- 委員から「警察が導入している移動式オービスが効果を上げているという新聞記事を見たが、これは田川警察署にも配備されているのか。」旨の質疑があり、交通課長から「田川警察署に配備はなく、県警本部に配備されている2台を各警察署が持ちまわりで運用しており、田川警察署でも月に1回程度、通学路等で運用して効果をあげている。」旨の回答があった。
- 委員から「田川直方バイパスを通過して通勤しているが、夏吉の交差点で毎朝欠かさず立番をしている警察官がいる。その警察官は通過する全ての車両に向かって挨拶をされており、私は運転中にその姿を見るととても気が引き締まり、大変ありがたいと感じている。」旨の意見があった。
- 会長から「本日の議事で、少年のネット犯罪被害の話があったが、少年は被害に遭ってもなかなか警察に相談できないのではないか。」旨の質疑があり、生活安全課長から「警察でなくとも「24時間子供SOSダイヤル」等の相談窓口もあるので、そこに相談してもらってもよい。ただ、警察も相談を受ければ、事件処理だけではなく、関係機関と協力しながら立ち直り支援も同時に行っていくので、可能であれば警察へ相談して欲しいと考えている。」旨の回答があった。

【閉会】

以上で警察署協議会を閉会する。